

## 職場の女性社員からのセクハラによる 慰謝料請求を排斥した事例

### 労働問題

#### 事案の概要

40代 男性 会社員

相談者は、懇意にしてきた職場の後輩女性に対して、日頃から性的なメールをやり取りしてきました。これまでは後輩女性も積極的にメールを返信してくれており、楽しんでいると思っていたところが、ある日突然、後輩女性は会社を退職。セクハラを理由に会社と相談者に対して100万円超の慰謝料請求を提起してきました。

#### 解決結果

後輩女性からのメールの返信を読む限り、女性の方からも積極的に性的なメールを送信していたことは明らかでした。

突然会社を辞めた経緯など、不審な点もあったことから美人局的な事案であるとも思える事案でもありました。

最終的に、後輩女性からの慰謝料請求を全て棄却させることができ、全面勝訴判決が確定しました。

#### 担当弁護士からひとこと

後輩女性からのメールを読む限り、女性からも積極的に性的なメールを送信していたこと、退職に至った経緯が労働環境などセクハラとは別のところにあったことをうまく立証することができたことが勝訴の要因となりました。